

寄稿

「地下街再開で、街に活力を！」

小田原市長 加藤 憲一

営業終了から6年が経過しつつある地下街の再開に向け、このたび「小田原地下街再生事業」の実施計画案がまとまりました。すでに市HPで内容を公表すると共に、先週には市民説明会も開催。市議会3月定例会では、再開に大きく踏み出す実施設計予算の審議が予定されています。

小田原の地域経済衰退の象徴とされてきた地下街。ここを、地域の力を結集して再開し、小田原の魅力と活力を内外に力強く発信する必要があります。自然、歴史や文化、地場産業、人といった豊富な地域資源を、様々な商品やサービス、情報の形で提供することで、年間3千5百万人の小田原

駅利用者の何割かを街に引き入れ、地下街で小田原の魅力に触れて頂く。ターミナルの利便性を生かして、生産地やお店、商店街、観光ポイントなど地域各所への回遊につなげる仕組みを創るのです。真つ直ぐ降りるエスカレーター設置、小田原の魅力を結集する売り場作り、魅力的なテナントの誘致、周辺の商店街との連携、地域全体への回遊促進の仕組み、情報発信の空間作り、投資コストの圧縮など、様々な課題をひとつずつ乗り越え、

業分野を手がけることに対するご心配も聞きますが、プロであるJR東日本や湘南ステーションビルとの協力関係は磐石です。あとは、多くの市民の皆さんの思いと力を結集し、この空間に新たな「いのち」を吹き込むばかり。小田原を挙げて、再開を目指していきますましよう！



かとうけんいち

1964年小田原生まれ。小田原高校、京都大学法学部卒。経営戦略コンサルティング会社、民間教育団体、農業、オービックビル事務局長、有限会社あしがら総研代表などを経て、現在小田原市長を務める。妻と子ども2人の4人家族。

今はいくつかの事業者との出店交渉が進む段階に至っています。市が商

私が変わる・小田原が変わる

おだわらを拓く力  
(加藤けんいち後援会)

小田原市栄町2-13-1-2F

TEL.0465-21-5260

(月・水・金 10:00~17:00)

<http://www.katoken.info>